

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	環境園芸学科		
科目名称 [英語名称]	造園緑地実験 I [Field Experiments of Landscape Gardening I]			実務経験 教員担当		アクティブ ラーニング	
科目コード	710048	授業形態	実験	単位数	2	配当学年	2年次
教員氏名	日高 英二			学位授与の方針 との関連	DP1(2) DP2(1) DP3(4)		
授業概要	造園樹木の分類特性を把握するためにポイントとなる形質を観察し認識を高める。造園植物の形態観察も行う。樹液流速測定やポロメータ法、切り枝実験や挿し木試験、フェノロジーや埋土種子試験等によって、植物の特性を把握し、芝の生育調査、立面緑化、植栽基盤環境調査など、造園分野における応用的な事項についても取り扱う。“みどり”に関する基礎的な実験を行い、データ解釈の意味が理解できるようにする。適時、植物に関する管理作業も含める。						
関連する科目							
授業の進め方と方法	樹木や植栽環境の調査方法の練習後、実際に計測を行い、データ整理やデータ解釈をレポートとして提出。						
授業計画	<p>第1-2回 ガイダンス、樹高測定器による建物の測定 主な樹高測定器(ブルーメリス測高器、測程など)で建物を測り、測定方法を習得する。</p> <p>第3-4回 樹木の樹高・幹の太さ、樹冠の大きさの測定 数種の樹種の形状(樹高・直径・樹冠形状)を測定し、樹種特性を考察する。</p> <p>第5-6回 土壌調査法1:長谷川式土壌貫入計、長谷川式簡易土壌透水試験)</p> <p>第7-8回 土壌調査法2:貫入試験データ整理</p> <p>第9-10回 土壌調査法3:土性の触感判別練習 調査断面掘削</p> <p>第11-12回 土壌断面の観察・記録</p> <p>第13-14回 土壌調査法4:三相組成の計測</p> <p>第15-16回 土壌調査法5:土壌化学性(EC,pH)の測定 各種土壌調査法を体験し、土地利用による土壌の特性を検討する。</p> <p>第17-18回 樹木の樹勢調査(衰退度の判定)</p> <p>第19-20回 樹木の腐朽計測</p> <p>第21-22回 樹木根系調査1:樹種別の根系を深度分布に採取</p> <p>第23-24回 樹木根系調査2:根径区分による根量調査</p> <p>第25-26回 樹木道管配列観察1:サンプル採取、道管染色</p> <p>第27-28回 樹木道管配列観察2:樹冠円盤の切り出し・調整 樹種別の道管配列の違いを観察</p> <p>第29-30回 実験のまとめ</p>						
授業の到達目標	造園緑地系に必要な樹木に関する知識と利用技術を習得し、造園緑地技術者として必要な調査能力・観察能力の醸成を目的とする。樹木学で樹木の形態から分類を理解し、本実験において更に実践的な分類能力を身につける。						
授業時間外の学修	日ごろから身近な樹木や下草等、植物に関心を持って、良く見ておく習慣づけが必要である。その姿が人の手が加わっているか否かを見分けられるよう経験を積み重ねられたい。授業時に復習として30分程度の振り返りが必要である。						
課題に対する フィードバック	提出課題を評価後、返却します。		評価方法		適宜出される課題(20%)と報告を含めた実験への取り組み状況が全体的に評価される。(80%)		
テキスト	その都度プリント配布						
参考書	特になし						
備考							